

第29回 第4章 近代国家の形成と国民文化の発展

## 立憲国家を目指して

執筆・講師  
小風秀雅

### 学習のねらい

明治六年の政変で、明治政府は分裂し、政府を去った板垣退助ら土佐・肥前出身の前参議は、大久保利通らの政府を専制的であると批判して、1874（明治7）年1月、民撰議院設立の建白書を左院に提出した。以後、国民の参政権を確立することをめざした自由民権運動は、急速に広まっていった。明治10年代に入ると、運動はそれまで政治に参加していなかった人々にも広がり、全国化していった。運動はどのように発展していったのだろうか。また、政府は運動に対してどのような態度を取ったのだろうか。立憲国家が成立する生みの苦しみの経過をたどっていく。

### 自由民権運動の発展

#### ■国会開設の要求

明治六年の政変で政府を去った板垣退助らは、征韓論での政府の対応は、「公論」政治を宣言した五か条の誓文に反した専制であると批判し、言論によって立憲政治を進めようと土佐に立志社を創立した。以後、各地に政治的結社（政社）が結成され、これらの全国的な連合組織として、翌年2月、大阪で愛国社が創立された。

この動きに対して、1875（明治8）年1月、大久保利通は木戸孝允と板垣をまねいて大阪会議を開き、4月に「漸次立憲政体を樹立する」詔勅がだされた。そして、三権分立の方針にもとづく政治機構の改革をすすめ、立法上の諮問機関として元老院と地方官会議、最高の司法機関として大審院を設けた。だがその一方、はげしくなった政府批判に対しては、1875年6月、新聞紙条例と讒謗律を制定して言論活動に制限を加え、民権運動をきびしく取り締まった。

#### ■西南戦争

一方、西郷隆盛は、専制政府の改革を目指して薩摩の士族らを中心に挙兵し、西南戦争となった。西郷軍は7か月にわたって政府軍に抗戦したが、徴兵制によって編成された軍隊を中心とする政府軍に鎮圧された。武力反抗が不可能であることを知った士族は、これ以後、言論による反政府運動を展開していった。

#### ■自由民権運動の発展

西南戦争ののち、1878（明治11）年9月には、中断していた愛国社の再興大会が大阪で開かれた。はじめは士族を中心とした民権運動は、このころから、商工業者や地租の軽減を求める地主（豪農層）などが参加するようになって、全国的な国民運動に発展していった。

1880（明治13）年3月には、国会期成同盟が結成され、国会開設を政府にせまる運動がくりひろげられた。運動が盛り上がる中、多くの憲法草案が作成された。これら民間の草案を私擬憲法という。

## 明治十四年の政変

民権運動の高まりに直面していた政府内でも立憲制の導入をめぐる意見が分かれ、大隈重信おおくましげは国会の即時開設を主張して、漸進主義をとる伊藤博文いとうひろぶみと対立した。

こうしたおり、1881（明治14）年、開拓使官有物払い下げ事件がおこって民権派の政府攻撃がはげしくなると、伊藤らは、民権派に同調したとして大隈らを政府から追放する一方、国会開設の勅諭をだして、10年後に国会を開くことを公約した（明治十四年の政変）。

これ以後、民権運動は政党の結成へとすすみ、板垣退助を党首としてフランス流の急進的な民主主義を主張する自由党や、大隈を党首としてイギリス流の穏健な議会主義を主張する立憲改進黨が結成された。これに対して、政府は民権運動にきびしい弾圧を加える一方で、民権派の分裂や懐柔をはかり、福地源一郎ふくちげんいちろうらに保守的な立憲帝政党を組織させた。

しかし、折からの松方デフレのなかで一部が過激化したため、豪農層が運動から離れていき、運動は次第に停滞していった。

## 立憲制度の調査

国会開設を約束した政府は、1882（明治15）年3月、伊藤博文らをヨーロッパに派遣し、憲法や近代国家の諸制度について調査させた。伊藤は君主権の強いドイツのグナイストやオーストリアのシュタインに学んで、憲法の概要を把握するだけでなく、国家の組織を確立することの重要性を認識した。

帰国後、伊藤は、1886年ごろから、井上毅いのうえこし、金子堅太郎かねこけんたろうらとともに、非公開で憲法草案などの作成に着手すると並行して、立憲制開始に備える諸改革をすすめた。

1884（明治17）年に華族令を制定し、華族を公・侯・伯・子・男の5爵位に分け、公選の衆議院に対して、華族中心の貴族院を設ける準備を行った。翌1885年には太政官制にかわる内閣制度を創設し、初代の内閣総理大臣に伊藤が就任した。また、1888年には市制・町村制、1890年に府県制・郡制を制定し、ドイツ風の地方自治制を導入した。

一方、国会開設の時期が近づくと、1886（明治19）年には民権派の結集を図る大同団結運動がおこるなど、民権運動は活発となり、再び政治熱が盛り上がった。

